

ワーカーズ・コレクティブって何？

働く人の協同組合

性別、年齢、ライフスタイル、国籍、障がいや働きにくさのあるなしなど、違いを認め合い、配慮し合って働きます。



パン屋さん

出資

全員がオーナー

「一人一票の平等な権利と責任」

メンバー全員が一人一票の権利を持ち、対等・公平な組織運営と、経営に主体的に関わり責任を持って働きます。報酬は労働の対価として、全員で話し合って適正に分配します。

「地域社会への貢献」

地域の多様な「こまった」「あったらいいな」に応え、暮らしやすい地域社会づくりのために、人々が主体的、自発的に集まって始める非営利の市民事業です。

労働

支え合って
自分らしく働く



生協配送

経営

地域のために
適正価格で



保育・子育て支援

ワーカーズ・コレクティブはすべてが独立した単体の事業体です
全国には約500のワーカーズ・コレクティブがあります
1事業所当たり

メンバー数は3人～300人

事業高は500,000円～500,000,000円



居場所・コミュニティカフェ



お弁当・配食

「労働者協同組合法案」のポイント

「労働者協同組合法」は、ワークライフバランス、ディーセントワークが十分に確保されていないという現状認識の上に立ち

1. 出資、意見反映、従事（3つの基本原則）
2. 多様な就労の創出
3. 地域ニーズに応える非営利市民事業



「持続可能で活力ある地域社会の実現」

※この組合は持続可能な社会の実現を目的として、基本原則に従い事業を行わなければならない

目的

この法律は、各人が生活との調和を保ちつつ、意欲及び能力に応じて就労する機会が必ずしも十分に確保されていない現状を踏まえ、**組合員が出資し、それぞれの意見を反映して組合の事業が行われ、及び自らが事業に従事することを基本原則とする組織**に関し、設立、管理、その他必要な事項を定めること等により、**多様な就労の機会を創出**することを促進するとともに、当該組織を通じて**地域における多様な需要に応じた事業が行われる**ことを促進し、もって**持続可能で活力ある地域社会の実現に資する**ことを目的とする。



【事業の具体例】

- 介護・福祉関連（訪問介護等）
- 子育て関連（学童保育等）
- 地域づくり関連（農産物加工品直売所等の拠点整備、総合建物管理等）
- 若者・困窮者支援（自立支援等）